

ウォークラリー (WR)・オリエンテーリング (OL)

「木」ラリー (種の運ばれ方編)

村内の樹木を探していくことで、身の回りの自然への興味関心を高めます。グループワークとしても最適です。

対象	小学校中学年以上
時間のめやす	1時間半～2時間程度 (団体で設定可能)
持ちもの	地図・解答用紙 (別紙・必要枚数のコピーをご用意ください) 筆記用具・バインダー (解答用紙をはさむ等必要に応じて)・時計 その他、帽子、雨具、水筒など野外活動に必要なもの
進め方	<ul style="list-style-type: none"> スタート&ゴール地点を決める。 数人程度のグループをつくる。 グループで地図上の番号の場所に行き、木に設置された「樹木名札」を探す。 ※どのような順番で探しても構いません。 「樹木名札」に書かれた樹木名と問題の答えを、解答用紙に記入する。 正答数で採点し、順位を決めます。
安全上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 迷った場合や困った時に備えて、なにかあった時の集合場所を決め、スタッフが待機するようにしてください。 4月～11月の降雨中・降雨後は、自然観察路やテントサイトではヤマビルが発生する可能性があります。ヤマビル対策については、別資料「ヤマビルの被害を防ぐために」をご覧ください。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 植物は風や他の生き物の力をかりて、分布を広げていきます。 その方法を知ることによって、その木の子どもが近くにあるのか遠くにあるのかがわかります。 植物の賢い一面を知り、今後の興味につなげてもらえればと思います。

17

ポプラ

(ヤナギ科)



正式な名前は「セイヨウハコヤナギ」ですが、一般的には「ポプラ」と呼ばれています。

愛川ふれあいの村の木の中で、一番背の高い木だったのですが、2018年の台風21号により折れてしまいました。

問題

ポプラの木はとても背が高いですが、幹もとても太いです。みんなで協力して、この木の太さを測ってみよう！


木
ラリー

樹木名札の例






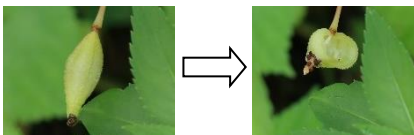



- ◇ ハガキ程度の大きさで、緑色の枠があります。
- ◇ 数字は地図上の番号と一致します。
- ◇ 樹木名札には、その木の特徴や名前の由来などが書かれています。読むことで樹木に興味関心を持ち、知識を深めることができます。
- ◇ 解答用紙の該当する数字の欄に樹木名(この場合は「ポプラ」)を記入します。
- ◇ 下の段には問題があります。問題をよく読み、木を観察して、問題に答えましょう。どこかにヒントがあるかも・・・



このアクティビティシートは、愛川ふれあいの村利用者に役立つ活動情報を提供するためのものです。目的外の使用、内容の改変、WEB等への転載を禁じます。

木ラリー







指導者用・解答編

- 下の地図に書かれた番号の場所に行って、「樹木名札」のついた木を探しましょう。
- 見つけた木を観察して、問題に答えよう。

<p>⑤ オニグルミ</p> <p>問題（穴埋め） わたしの実は（ ）や（ ）があとで食べるために、地面に埋めて隠しておくみたい。でも、埋めた場所を忘れて、食べられなかった実からは芽が出て、大きな木に育つことがあるんだ。</p> <p>答え：リス・ネズミ ※ヒトも好奇心から、持ち帰って別の場所に移動させることがある。鳥も持ち去って、食べられるか試すことができるかもしれないが、割れずに捨てる。</p> <p>語群：ヒト・モグラ・コウモリ・ライオン・リス・ネズミ・糞（ふん）・げっぷ・おなら、鳥・サル</p>	<p>②7 ヤマボウシ</p> <p>問題（穴埋め） わたしの実はおいしいんだよ♪多くの生き物に種を運んでもらっているんだ！例えば…（ ）や（ ）や（ ）が食べて、糞（ふん）をすることで広がっていくんだ。</p> <p>答え：ヒト・サル・リス・ネズミのどれか。</p> <p>※ヒトはトイレでうんちをするため、その広がりはないが、その場で食べて種を捨てる。</p>	<p>④5 マユミ</p> <p>問題（穴埋め） わたしは赤い実をつけて鳥たちを誘っているよ♪鳥に食べてもらうことで遠くに新しい木が生えるからね！</p> <p>鳥が休憩中に（ ）をするから大きな木の下などに、わたしの芽が出ていることが多いんだ。</p> <p>答え：ふん</p> <p>※マユミに限らず木の下にはたくさん木の芽が生えていることがあるので、観察してみよう。</p>
<p>①2 ケヤキ</p> <p>問題 ケヤキの種の飛ばし方は、次のうちどれ？</p> <p>①  種に翼がついている</p> <p>②  葉付きの枝ごと飛ばす</p> <p>③  実がはじけて種を飛ばす</p> <p>答え：②</p> <p>※①も③も実際にある方法。工夫をして遠くに子孫を残している。</p>	<p>②1 ヤマネコヤナギ</p> <p>問題 このヤナギと同じ種の広がり方をとっている植物はどれ？</p> <p>①  タンポポ（風）</p> <p>②  クリ（重力）</p> <p>③  ホウセンカ（自動）</p> <p>答え：①</p> <p>※綿毛といえばタンポポなどキク科の植物ですが、ヤナギも風で遠くに運ばれる工夫をしています。</p>	<p>③7 アカマツ</p> <p>問題 アカマツの種は次のうちどれ？</p> <p>①  </p> <p>②  </p> <p>③  </p> <p>答え：②</p> <p>※①は松ぼっくり（球果）で実にあたるものです。③は花です。</p>







<p>⑤② キンモクセイ</p> <p>問題 日本にあるキンモクセイの種（実）ができない理由は何でしょう。 ①実がなるための十分な花粉が作れない ②受粉させるための虫が日本にはいない ③そもそもメスの木がない 答え：③</p> <p>※もともと日本にはなく、中国からオスの木だけが入ってきた。挿し木で増やしたため、現在もメスの木はないものと考えられる。</p>	<p>⑱ トウカエデ</p> <p>問題 わたしの種はどのように落ちていくのでしょうか？ 実際に投げて遊んでみよう♪ どのように落ちていった？</p>  <p>答え（例）：種を中心にくるくる回りながら、風に流される。</p> <p>※モミジの仲間は1本の木にたくさんの種を付けて、その散布を風に任せて、生息範囲を広げている。</p>	<p>②⑤ スダジイ</p> <p>問題 わたしのぼうし（ドングリの周りの殻）をさがしてみようね！その感想を書いてみよう♪</p>  <p>答え（例）：全体を覆う殻斗のため、ドングリの帽子というよりは服。</p> <p>※殻斗の形・模様だけでもドングリの種類がわかる。</p>
--	--	---

問題：上の木の実（種）はどれ？答え：⑤二②⑦ホ④⑤ハ⑫⑧⑱□②⑤イ

<p>イ</p> 	<p>□</p> 	<p>ハ</p> 
<p>二</p> 	<p>ホ</p> 	<p>へ</p> 

木ラリー (種の運ばれ方)

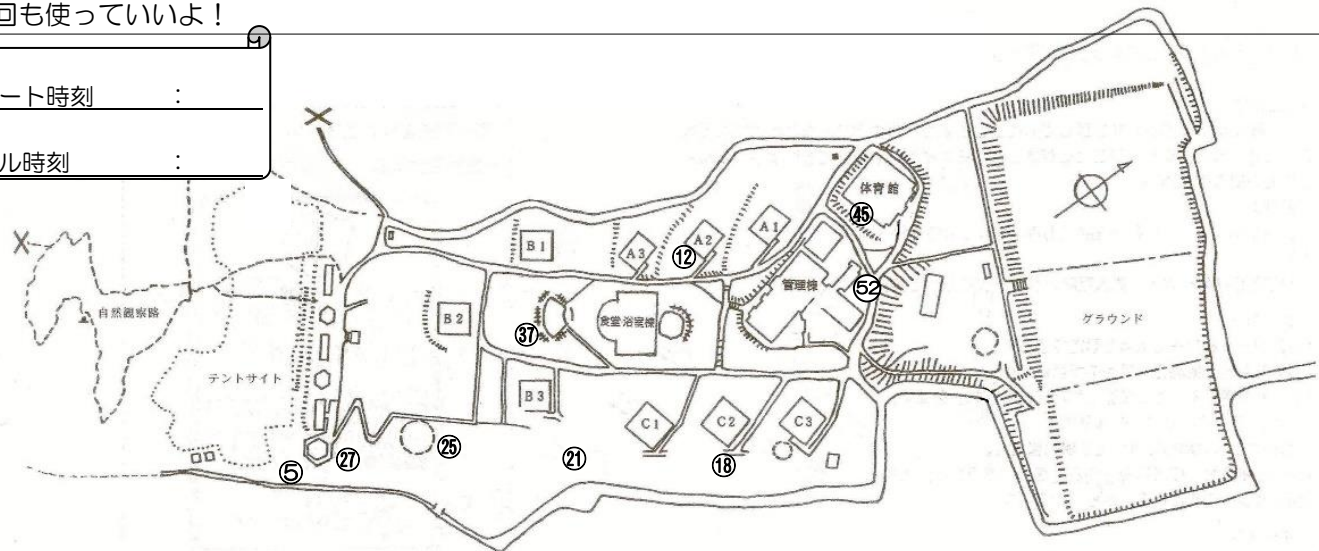
- 下の地図に書かれた番号の場所に行って、「^{じゅもくなふだ}樹木名札」のついた木を探しましょう。
- 見つけた木を観察して、問題に答えよう。 >>> 詳しい“やりかた”は、この用紙の裏を見よう！

5	27	45			
下の語群から選んでね。 ()・()	下の語群から選んでね。 ()・()・()	下の語群から選んでね。 ()			
12	21	37			
①  ②  ③  種に翼が付いている 葉付きの枝ごと飛ばす 実がはじけて種を飛ばす	① タンポポ (風)  ② クリ (重力)  ③ ホウセンカ (自動) 	①  ②  ③ 			
52	18	25			
① 実がなるための十分な花粉が作れない ② 受粉させるための虫が日本にはいない ③ そもそもメスの木がない	どのように落ちたか？	どのようなものだったか？			
上の木の实(種)はどれ？					
⑤	②⑦	④⑤	⑫	⑱	⑳
イ	ロ	ハ	ニ	ホ	へ
					

語群：ヒト・モグラ・コウモリ・ライオン・リス・ネズミ・糞(ふん)・げっ歯・おなら、鳥・サル
 ※何回も使っていいよ！

スタート時刻 : _____

ゴール時刻 : _____



村内「木」ラリーのやりかた

[1] 解答用紙の下にある地図の場所に行き、「樹木名札」のついた木を探します。

※木を探す順番は自由です。

じゅもくなふだ
樹木名札の例

※緑色のワケで、ハガキくらいの大きさです。



この活動では、樹木名札のついた52種類の木のうち、12種類を探します。
地図に書かれた番号をよく見て、木を探しましょう！

[2] 見つけた木を観察して、問題に答えます。

- ① 解答用紙の番号の横に、木の名前を書きこもう。
- ② 樹木名札の説明を読み、木を観察して、問題に答えよう。

例：

17	ポプラ
〇〇m	

<やくそく>

- ・必ず、グループでまとまって行動しましょう。
- ・他のグループのマネをしたり、答えを聞いたりしてはいけません。



[3] 制限時間を守って、ゴール地点へ行きます。